

TGM

複層シールリング材など

世界トップクラスの資材

TGM(東京都千代田区、弘中崇社長、03・6261・1260)

は、複層ガラス用の材料でトップクラスの世界シェアを持つ企業が集まった「ガラスアライアンス」グループの複層ガラス用シーリング材、ガラス用塗料、複層ガラス用各種ウオームエッジスペーサーなどを販売している。ガラスアライアンスグループは顧客ニーズに応えるために幅広い品目の開発、製造、販売を続けており、顧客の支持を拡大して躍進を続けている。

ガラスアライアンスグループは、複層ガラス用の材料について幅広い顧客ニーズに

客ニーズに答えるため、それぞれの分野で世界トップクラスの実績、品質

と信頼性を持つ老舗企業3社(イタリア・フェンジー社、イタリア・アルプロ社、デンマーク・ロールテック社)が協業体制を構築。2016年には建築・自動車ガラス用インクジェット印刷機を開発・製造するスペイン・テックグラス社が新し

く加入した。フェンジー社が保有する装飾用インキの技術を生かして顧客の支持を拡大、躍進を続ける。

フェンジー社(1994年創業)は「世界のガラス産業のパートナー」をモットーに、日本でも安定した品質と競争力ある価格で急速に需要が増えている。主力商品は

「Thiover シリバー(ポリサルファイド系2次シール材)」「Sealver(シリコン系2次シール材)」「Butylver tps(TPS シリーズ)」

「Butylver(ブチル1次シール材)」「Molver(スペーサー用乾燥剤)」で、鏡用保護塗料、ガラス装飾用塗料、太陽光パネル用塗料など幅広い品目を開発・製造。複層ガラス用ポリサルファイド系2次シール材、鏡用保護塗料、ガラス用塗料は世界トップシェアを誇る。

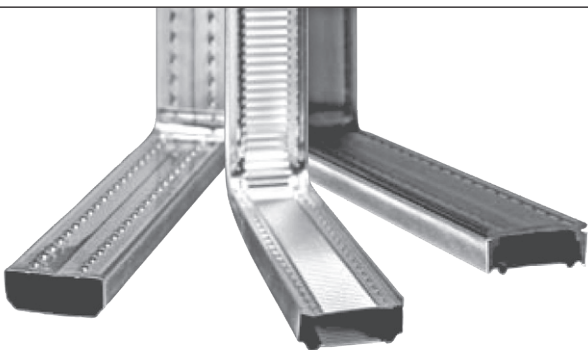
「」、金属を使わずグラスファイバー、特殊樹脂、多層ガラスフィルムを使用することで従来より断熱性を高めたウオームエッジスペーサー「マルチテックG」、手組みオートベンダー用のアルミス、ペーサー。

アルプロ社(1992年創業)は「顧客の全てのニーズに応える」をモットーに、複層ガラス用スペーサーについてはアルミ、樹脂など幅広いタイプのスペーサーを自社で開発・製造する。主力商品は、樹脂(塩ビまたはPPを選択可能)やステンレスを使用したハイブリッドタイプのウオームエッジスペーサー「クロマテックウルトラ」や「サーミックスペーサー」

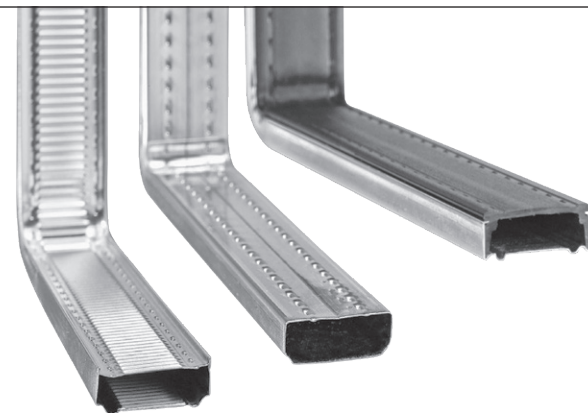
「」、金属を使わずグラスファイバー、特殊樹脂、多層ガラスフィルムを使用することで従来より断熱性を高めたウオームエッジスペーサー「マルチテックG」、手組みオートベンダー用のアルミス、ペーサー。ロールテック社(1986年創業)はステンレスペーサーなどの開発・製造で高い技術とシェアを持つ。アルプロ社傘下に加え後は、アルプロ社と共同でさまざまなウオームエッジスペーサーを開発している。主力商品は、ステンレスペーサー「クロマテック」、特に曲げ性を向上させたステンレスペーサー「クロマテックプラス」、スチールスペーサー「フェローテック」、複層ガラス用格子材「デュプレックス」。



フェンジー社の複層ガラス用シーリング材



アルプロ社の複層ガラス用ウオームエッジスペーサー(左から「クロマテック」「クロマテックプラス」「クロマテックウルトラ」)



ロールテック社の複層ガラス用ステンレス・スチールスペーサー